	•	<u> </u>	分	一回計	画書		変更計画	書	□ 実施	状況報告	書
主所	(法 る事	人にあ 務所の	っっては、 の所在地)	熊本県菊	池市西寺63	3-2					
			っっては、 者の氏名)	九州産廃	株式会社	代表取締	役 持永義	孝			
事	 業	. 7	概 要	廃棄物処	理業	* . * * * * * * * * * * * * * * * * * *					
	-			1号詞	亥当特定事業	化の防止に と者(大規模	エネルギー位	吏用事業者)	エネル	まの原油換算 キー使用量	kl
該当	する	る事業者	美者要件	□ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第 県内登録の 2号該当特定事業者(自動車運送事業者) 自動車数 ^台							
				□ 特定	事業者以外	トの事業者			<u> </u>		· ·
計 ——	画	i :	期間	202	25 £	年度 ~	2	2029 4	F度	·	
抑制		図る	の排出の ための 方 針	のならの生味		減を推進し 削減を目指 —)温室効果	ガス排出量	を	
			の排出の								
抑作推	削を進		ための 体 制			014001	適用範囲	本社事務− 本社事務− 本社処理− 八代事業	場	得 20	03/2/10
抑制	を図	るため	の排出の)実施しよ ! の 内 容	②更新時、 【その他の	、省エネ型	照明設備の 空調設備の					,
: 1				i							
	,		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				· ·
•		- #=	レン		の状況及び			排	出量等の実	績	·
	年		区分	排出 基準年度 (2024)年 度	が 一 前年度 (2024)年 度	·目標 "肖標"年度" (2029)年 度	(2025)年度	排(2026) 年度	T		(2029)年度
		度		基準年度 (2024)年	削年度 (2024)年	"肖標年度" (2029)年	(2025)年度	Γ	T		(2029)年度
				基準年度 (2024)年 度	削年度 (2024)年 度	"肖標"年度 (2029)年 度	(2025)年度	Γ	T		(2029) 年度
室効	①#	非出量 然料及 電気	び熱	基準年度 (2024)年 度 1,364	前年度 (2024)年 度 1,364	1,317	(2025)年度	Γ	T		(2029) 年度
室効	①# !	上出量 然料及 電気 乳減率	び熱	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	(2029)年 度 1,317 489		Γ	(2027)年度	(2028)年度	
室効果ガス	①# # ! ! ! !	上出量 然料及 電気 電気 製減率年	び熱	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828		(2026) 年度	(2027)年度	(2028)年度	
室効果ガス算定排	① サ に () () () () () () () () () () () () ()	上 一 生 一 生 一 生 一 気 一 減 準 中 が に 一 に 一 に 一 に 一 に の に の に の に の に の に の	び熱 	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	背標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %		(2026) 年度	(2027) 年度 △ 100.0 %	(2028)年度	
室効果ガス算定排	① サ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	上出 料 氮 減準 的量 整	び熱 	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	背標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %		(2026) 年度 △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 %	(2028)年度	
室効果ガス算定	① 対 対 に で で で で で で で で で で で に に に に に に に に に に に に に	は は は は は は は は は は は は は は	び熱 ・増減率 =度比) 手段によ 備等 能エネルキー	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	背標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %		(2026) 年度 △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 %	(2028)年度	
室効果ガス算定排	① 技	は出り、 は、	び熱 ・増減率 =度比) 手段によ 備等 能エネルキー 電力証書等 知事が認	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	背標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %		(2026) 年度 △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 %	(2028)年度	
室効果ガス算定排	① 世 第二章 (図 (図 (図 (図) (図) (回) (回) (回) (回) (回) (回) (回) (回) (回) (回	は出り、 は、	び熱・増減率 主度段にによ 備等 能エネルキー 動力証書等 知力	基準年度 (2024)年 度 1,364 521	前年度 (2024)年 度 1,364 521	背標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %		(2026) 年度 △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 %	(2028)年度	
室効果ガス算定排	①	出 料 気 減準的量 整 可 が 他 の 一 一 が 他 の 排率	び熱・増減率 主度段にによ 備等 能エネルキー 動力証書等 知力	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842	前平度 (2024)年 度 1,364 521 842	肖標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %	△ 100.0 %	(2026) 年度 △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
室効果ガス算定排出量等	①		び熱・増減率 ・増減率 ・度段 備・エネルキー ・カー ・カー ・カー ・カー ・カー ・カー ・カー ・カ	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842	前平度 (2024)年 度 1,364 521 842	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %	△ 100.0 %	(2026) 年度	(2027) 年度 △ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
室効果ガス算定排出量等 原単	①		び熱 ・増減 を	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842	前平度 (2024)年 度 1,364 521 842	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 %	△ 100.0 %	(2026) 年度	(2027) 年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	(2028)年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 %
室効果ガス算定排出量等 原単位算定	① ②る ②差 排 差		び熱 ・増度段 等 第 知事 ・ 量減比	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842	前平度 (2024)年 度 1,364 521 842	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 % 1,317 △ 3.4 % 0.177	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	(2026) 年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	(2027) 年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	(2028)年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 %
室効果ガス算定排出量等 原単位算定排出	①		び熱 ・増度 手 備 能 か 知 と 出 増 と 関 が 出 り は と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と 関 が と で き に き と で き に き と き と き と き と き と き と き と き と き と	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842 1,364 0.183	前平度 (2024)年 唐 1,364 521 842 1,364	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 % 1,317 △ 3.4 % 0.177 △ 3.4 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	(2026) 年度 △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 %
室効果ガス算定排出量等 原単位算定排	①		び熱 ・増大 ・	基準年度 (2024)年 度 1,364 521 842 1,364 0.183	1,364 521 842 1,364 0.183	自標年度 (2029)年 度 1,317 489 828 △ 3.4 % 1,317 △ 3.4 % 0.177 △ 3.4 % 0.177	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 % △ 100.0 %	△ 100.0 % △ 100.0 %

		【設備更新等】
	1年目 (2025)年 度	【その他の措置】 【計画の進捗状況等】
		【設備更新等】
	(2026)年	【その他の措置】
	度	【計画の進捗状況等】
发 年 年 ①		【設備更新等】
各年度の 措置の実 施状況及 び計画の	3年日	【その他の措置】
び進達況のは状等	度	【計画の進捗状況等】
		【設備更新等】
	4年目 (2028)年	【その他の措置】
	度	【計画の進捗状況等】
		·
		【設備更新等】
	5年目 (2029)年 度	【その他の措置】
	度	【計画の進捗状況等】
特部	 己事項	·

- 備考 1 口のある欄には、該当する口内に「レ印」を記入してください。
 - 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
 - 3 「基準年度」とは、原則、熊本県地球温暖化の防止に関する条例に基づく地球温暖化対策推進計画の基準年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。「前年度」とは、計画期間の前年度とします。また、「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
 - 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とし、その単位はtーCO2とします。
 - 5 事業活動温暖化対策計画書を提出する場合は、「排出量等の実績」欄及び「各年度の措置の実施状況及び 計画の進捗又は達成の状況等」欄は記入不要です。
 - 6 原単位による目標を設定する場合は、「原単位算定排出量等」欄に記入してください。 「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標 (生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
 - 7 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。